



伝統文化の中に見る チャイルドケア

この春、おかげさまで娘は成人式を迎えることができました。思えば、私の子育ての目標は「生きる力をつけること」が第一でした。健康で元気な体づくり。コミュニケーションが築ける思いやりと柔軟な心。さまざまな問題に取り組む意欲や我慢する心。主に3つのことを生活の中で取り入れ、常に私自身も見本となるように心掛けてきました。そうはいっても、20年間の私のチャイルドケアライフは、決して皆さんのお手本になるようなことばかりではありません。私も普通の母です。イライラすることも、悲しくなることも、頭を悩ませることもありました。それでも、健やかに朗らかに成長している姿をみて、「生きる力」は伝わっていると感じています。

しかし、親として子どもたちに伝えるべきことは、それだけではありません。現代に生きる私たちは、未来を生きる子どもたちに、過去、現在を受け止め、未来につなぐ橋渡しをしなければなりません。しかし、実際は自国の伝統文化を伝えることもままならないことに気づき、恥じました。日々暮らしていると、自国の民族性や文化、伝統を意識することはほとんどありません。時代はグローバル化され、日々の中で世界を身近に感じっていますが、その情報を知っていることと理解していることは違います。私たちの生活は欧米式の形式だけを取り入れ、決してグローバル化したとはいえないのです。私たちはただ情報という渦の中でさまよっている間に、大切な自国の伝統文化も失いつつあるのです。そして、伝統文化は情報で受け継ぐのではなく、本来は、身近に存在し、人とのつながりで受け継がれるものです。

人と人との距離ができたことで、伝わる伝統文化が途絶え失われています。私たちはもっと暮らしている国や民族を愛し、文化や伝統を大切にし、日本人である誇りをもつことです。それは同時にさまざまな文化を持つ人々とも対等に向き合える力になるのです。そして、互いの文化を認め合い理解しあうことが、これからのグローバル社会に羽ばたく子どもたちに必要なことではないでしょうか。

新しきものばかりが良いとは限りません。古く長く伝えられているものに大切なものがあります。それぞれの地域で、暮らしの中で、家庭で受け継がれている「生活」も大切な伝統です。伝えるためには、実はこのチャイルドケアが大きく関わっていくことに気づかれると思います。今はありがたくも明治、大正、昭和を生きた知恵や文化を直接聞くことができます。それを平成、そしてこれからの子どもたちにつないでいくことをしなければなりません。それはチャイルドケアそのものであることに気づきます。

異世代間に受け継がれる「和文化」は、まさに「心の文化」でありチャイルドケアの概念が詰まっています。ていねいで磨かれた技術。細やかな思いやりと配慮の心。謙虚であり、時に強くたくましい精神。繊細で穏やかな感性。これらがすべて日本の「和」に当てはまります。そして、その言葉には平和、調和、和やか、何かと合わせる和などの意味があります。「和」はチャイルドケアの概念そのものです。温故知新で「和」の文化を見直してみませんか? 懐かしく穏やかでゆったりしたチャイルドケアの見直しにつながります。受け継ぐことは、心と心を重ね合わせていく行いのこと。素敵なことですね。

チャイルドケア講師 松本 美佳

チャイルドケア・インストラクター(CCI) 認定制度改訂のお知らせ

……チャイルドケア認定加盟校制度発足に向けて……

JAA がチャイルドケア講座を開講して 10 年が経ちました。会員の皆さんのおかげでチャイルドケアの社会的認知度も高まり、JAA の活動の主軸の一つとなりつつあります。

しかし、現在の本部主導の講座開講のみでは、JAA が当初目標としていた MC 会員の皆さんの活動するフィールドがまだ限られていることも事実です。

また、MC 会員の皆さんの中より、本部とともにチャイルドケアの普及・指導を担うポジションとしてチャイルドケア・インストラクターライセンスを設け、登録者も増えてきておりますが、協会としてもインストラクターの方々には今後より一層の活躍を期待しており、そのためのサポートもさらに充実させていくことが必要となっています。

そのため、JAA では現在のチャイルドケア・インストラクター認定制度の一部を見直し、新たにチャイルドケア認定加盟校制度を発足させることで、インストラクターの皆さんにはより明確にチャイルドケアの普及・指導にご協力いただける体制を整えることといたしました。

現行制度の改訂内容と、新たに発足させるチャイルドケア認定加盟校制度の概要をお知らせいたします。

現在チャイルドケア・インストラクターの皆さん、また今後チャイルドケア・インストラクターを目指す皆さんの活躍の場が広がり、JAA と皆さんの力で、松本先生が培ったチャイルドケアの輪を全国に広めていけることを期待しています。

●改訂のポイント

- ① CCI 合格後のスクーリング講師登録制度を廃止します。
- ② 上記に伴い CCI（スクーリング講師登録者）の特典制度を廃止します。
- ③ 新たにチャイルドケア認定加盟校制度を設け、CCC 受験対応講座の開講を可能とします。

現行のスクーリング講師登録者の特典を加盟校に移行し、加盟校登録者はより主体的な活動ができるように協会がサポートします。

チャイルドケア・インストラクター認定制度について

現在

●チャイルドケア・インストラクター認定試験の受験

- ・受験料：21,000 円

《受験資格》

- ・チャイルドケア・コーディネーターであり、MC 会員在籍中であること
- ・スクーリング（ビギナー、スキルアップとも）に出席していること

《試験内容》

- ・筆記試験・スクーリング企画書・面接試験

●スクーリング講師登録

- ・合格後にスクーリング講師登録 登録料：31,500 円

●スクーリング開講可能

- ・スクーリング参加者の参加費用から 1/3 を JAA より支給

改訂内容（今後の認定制度）概要

●チャイルドケア指導者養成講習会への出席

- ・参加費：6,000 円
- ・チャイルドケア・インストラクター希望者は必須となります。

●チャイルドケア・インストラクター認定試験の受験

- ・受験料：21,000 円
- ・受験資格として「CCI 指導者養成講習会」の出席が追加されます。

認定試験に合格した方は、そのままチャイルドケア・インストラクターとして登録されます。登録料は発生しません。

ただし、現行制度としての CCI の特典は加盟校登録者のみの特典となり、以降 CCI 合格のみでは適用されなくなります。

チャイルドケア認定加盟校制度について

●チャイルドケア認定加盟校申請～面談

- ・加盟校申請の後、JAA チャイルドケア本部と面談を行います（面接試験ではありません）。

●チャイルドケア認定加盟校

- ・登録料：31,500 円
- ・加盟校の年会費は、MC 会員としての個人年会費から変更されません。

●チャイルドケア認定加盟校指導者養成講習会への出席

- ・参加費：10,000 円
- ・「CCI 指導者養成講習会」とは別途に、加盟校登録者のみが必須出席する講習会です。

●チャイルドケア認定加盟校としての特典

- ・JAA 認定チャイルドケア・コーディネーター受験講座が開講できます。
- ・JAA チャイルドケアスクーリング（ビギナー編）が開講できます。参加者の参加費用は全額加盟校に支給されます。
- ・加盟校としての活動を、協会 HP、会報誌等で告知・紹介することができます。
- ・JAA 主催の各種チャイルドケアスクーリング、イベントのアシスタント業務等を優先的に受けることができます。

現在チャイルドケア・インストラクターの方へ

すでに CCI であり、スクーリング講師登録済みの方は、そのまま認定加盟校登録が可能です。（認定加盟校指導者養成講習会は、別途費用にて必須出席です）



今回お知らせいたしました内容は、今後 CCI 指導者養成講習会などでより詳細にお知らせする予定ですが、ご質問がございましたらチャイルドケア本部までお気軽にお問い合わせください。

チャイルドケア・インストラクターの紹介

現在、講師登録をしている全国のチャイルドケア・インストラクター（CCI）をご紹介します。

CCIは、CCI受験に合格し、本部に講師登録されていることが条件になります。

CCIは、すでにCCC、CCIとしてご自身の地域でさまざまな活動を広げています。

本講座の地域リーダーとして、今後の活動が期待されます。

お近くにお住まいの方、一緒に活動していきたいとお考えの方は、ぜひご連絡を取ってみましょう。

人と人々が集まれば、いろんな可能性が見えてきます。

CCIを中心に、チャイルドケアの輪をもっともっと広げていきましょう。

チャイルドケア本部も活動を応援しています。

CCIにご連絡される場合は、節度をもってご迷惑のならないようお願い申し上げます。

※掲載にあたる内容と連絡先等は、ご本人の任意掲載としています。ご了承ください。

（チャイルドケア本部）

東京都

金子 法子さん 東京都西東京市

E-mail: nomrm0747@yahoo.co.jp



おとし CCI 浜崎さんと夏休み親子イベントを開催。12月に東京会場のピギナースクーリングを担当し、参加した方々とチャイルドケアを深め、あらためて私自身チャイルドケアの大切さを実感しました。一人ではできないことも何人か集まれば、いろいろなことに取り組

めると思います。チャイルドケアを広げる活動をぜひ一緒にしてみましよう。

田中 浩子さん 東京都世田谷区

TEL: 03-6280-7255

E-mail: tanaka@kiddysmile.info



私が主催する子育てサークル「キディ・スマイル」では、自然素材を活かしたクラフト作りや季節ごとの家庭でのケアを紹介しながら、チャイルドケアを伝えています。昨年から地域のイベントでのブース出店や、小学生向けのサマースクールで講師をさせていただくなどの機会が増え、チャイルドケアに対する関心と期待の高まりを感じて

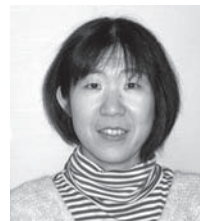
います。

これから始まる加盟校制度は、さらに活動を広げていく上で、大きな励みになりそうです

野澤 智恵子さん 東京都北区

TEL: 090-9803-8878

E-mail: vitamin-r@ma.kitanet.ne.jp



CCIとして少しずつ地域・公共施設などでチャイルドケアを広げていきたいと思います。お近くにお住まいの方は、ぜひご連絡ください。一緒にチャイルドケアを盛り上げていきましょう。

楠 律子さん 東京都江東区

TEL: 080-5693-1175

E-mail: 1127.harurin@ezweb.ne.jp

私は、昨年末になりたてのCCIです。2人の子どもも小学生になり、今後は子育て経験を活かしチャイルドケアを伝える側として、新たな自分を発見し、より学んでいきたいと思っています。また認定加盟校に登録し、チャイルドケアを共感してもらい、地域の子育て支援活動の仲間作りができれば幸いです。

神奈川県

浜崎 由美さん 神奈川県川崎市麻生区

E-mail: yurhamu0228@yahoo.co.jp



東京会場でCCCグループ「エプロン☆おばさん」として託児ボランティアの活動をしています。私自身、チャイルドケアの活動は「今、自分が出来ること」を基本に、無理せず等身大の自分であることを心がけています。グループ創立から4年。個性豊かなメンバーが増え、今年は託児ボランティア以外の活動もメンバーと行いたいと思っています。

チャイルドケアの 地域リーダーとしての活躍に期待！

埼玉県

白岩 暖美さん 埼玉県久喜市

TEL.090-5407-3905

E-mail.banbi@mocha.ocn.ne.jp



CCIには昨年末に合格したばかりの新米で、CCIとしての活動はこれからです。チャイルドケアの魅力をたくさんの人に伝えていきたいと思います。CCCとしては地元でサークルやイベントを、またチャイルドケアスクーリングの東京会場ではCCCグループ、エプロン☆おば

さんの一員として託児をさせていただいています。

地元で、スクーリングで、チャイルドケアの輪をつなげていきたいと思っています。

山梨県

木暮 裕子さん 山梨県南都留郡

E-mail.happyhappyaoaba@yahoo.co.jp

Blog.http://ameblo.jp/happy-kuma-chang/



息子の通う小学校が全校生徒33人。みんな友達!そんな中で育成会の役員として子どもたちのために活動中。また町の生涯学習館でチャイルドケアのコンセプトでもある「感性を磨く」をテーマにした教室を開催することになり、今後はもっと広げて展開予定。春以降に音楽家の主人と一緒に、子育て中のパパママ対象の託児付き

コンサートを企画。山梨県の方はもちろん、近郊の方、一緒にチャイルドケアを楽しみませんか?

愛知県

平山 和香枝さん 愛知県安城市

前田 智巳さん 愛知県豊橋市

TEL.080-1616-0895

E-mail.info@mommy-aromacare.com



3人の母として、生活に活かせるアロマテラピーや子育てに役立つケアや情報を学べる講座を行っています。現在、子ども達と香りを楽しみながらクラフトを作る講座、親子でふれあいを楽しむ講座を開講しています。お子様と楽しみながら、チャイルドケアと一緒に学んでみませんか。

滋賀県

加藤 佐江子さん 岐阜県

TEL.0575-23-6035 または 090-8550-1706

E-mail.makiyahibik@aol.jp

マタニティークリニックで月1回、リトミックとチャイルドケアのセミナーを開いています。親子で音楽に合わせて触れ合い遊びをし、楽しく身体を動かした後は、マッサージをします。その後は、生活の中で役立つクラフト作りを楽しんでもらい、最後にハーブティーと手作りお菓子でティータイムをします。親子、家族で楽しい一時を過ごしてもらっています。

大阪府

高美 真理さん 大阪府吹田市

TEL.090-1445-5764

E-mail.melamado0612@docomo.ne.jp



去年は、指導者講習会やスクーリングで同じ志を持つ仲間と出会い、2度の親睦会も開くことができ、大変励まされ、勇気づけられました。CCIとなった今、私にできることは、チャイルドケア仲間の交流の場を作ることだと考え、今年は万博公園の四季を感じられるイベントを企画する予定ですので、ぜひ皆さまご参加ください。

北海道

森田 恩さん 北海道新冠郡

TEL.0146-47-6767

E-mail.nejikuma2009@yahoo.co.jp



私の「Aroma house ねじくま」では、アロマセラピーや子どもへのマッサージを伝える活動をしています。月に一度開催しているベビー&キッズマッサージのサークルでは、講師2名で親子のスキンシップタイムを、遊びを通して伝えています。チャイルドケアは自分の子育てに自身を持つことができる最高のケアです。育児書通りにはいかない子育て。子どもの個性を受け入れ楽しく実践し伝えていけば、情報の溢れた社会で生まれた不安解消のヒントにもなるはずです。

福岡県

岡田 亮子さん 福岡県八女市

TEL.090-4128-4276

E-mail.papeko@softbank.ne.jp

現在2児の母として、育児育母に日々奮闘しております。CCIとしての活動らしいことはまだ行うことができておりませんが、先生から学んだたくさんの方のことを「知覚動考」で伝えていけたらと思います。一人でも多くの子ども達やお母さん達を笑顔にしていけることが私の夢です。

育むケア

はじめに

チャイルドケアの中の 「育む」「見守る」「看取る」の 3つの考えについて

以前から、チャイルドケアは、3つのステージで考えていくことをご提案していました。この講座では、その基盤となる第二ステージとして「育む」ことを重点的にお伝えしています。この土台は、「一生変わることなく、いのちの成長過程の中で」「見守る」「看取る」が入り、いのちを全うする「看取る」にもつながります。隔てることではありません。「見守る」「看取る」「ステージは、皆さんの「育む」ステージによって、理解の深まり方は変わることと思います。本講座で方法的にマニュアル化してお伝えするものではないことから、あくまでも「育むケア」を従来通りに展開していきます。ただし、皆さん自身お子さんの成長や、家庭の中にある環境の中で「見守るケア」「看取るケア」の必要性を感じることが出てくることと思いますので、本講座の考え方としてお伝えしていくために、会報誌を使って連載でお伝えしていきます。

皆さんがチャイルドケアをされるための指標として、常に振り返り、常に考え、行動していただくためにお役立ていただければ幸いです。

チャイルドケアは、「画」的なものではありませんが、目指す方向性は同じでなければなりません。迷ったときにこのページを開いてください。きつと一歩進めるヒントが見つかるかもしれません。そんな思いをお伝えするために新連載のタイトルを「チャイルドケアの心のバイブル」と付けました。少しおこがましいですが、バイブルには「愛読書」という意味もあります。

偶然にも、「今」という時を共に生きている皆さんと、いつも「一緒に考えていくことができるように私も心がけていきたいことです。一緒にチャイルドケアを温めていきましょう。まず「育むケア」をもう一度考えてみましょう。

チャイルドケア講師 松本 美佳

「育てる」から「育む」に 気持ちを変えましょう

「育てる」と「育む」は、一見すると同じことを表しています。ただ、言葉の印象を意識するとそこには少し違いがあるように思います。

「育てる」はとても一方的な感じがします。成長を目的に一方的な都合で行っているような印象です。しかし「育む」は、育てる側と育てられる側との関係性が見えます。また、成長を目的にするのではなく、「人」として養っていくという雰囲気があります。人になるために養うことといえば、栄養だけではありません。「心」や「精神」も含めて、つまり育てる側も共に学びながら、「時間」と「心」をかけている気がします。だから、チャイルドケアでは「育む」という言葉を使っているのです。

子育ては、まさに子どもを育てることですが、自分の都合よく育てることではなく、子どもの個性やリズムや状況を見ながら、観察しながらそのタイミングを計りながら、知識や方法を探りながら、サポートすることが「育む」であるのです。

「育て方」というのは、単純な成長のみの方法でしかないけれど、「育む」は、状況や環境が変われば、その都度考え答えを出さなくてはなりません。そして、いくつかの答えがあるのが「育む」なのです。

ゆっくりと時間をかけながら互いのリズムを融合しながら必要なことを必要な時に必要なことをその都度考え、答

えを出していけばいいのです。

「育むこと」は、とても「時間」というものが重要になってくることがわかります。

「時間」は、大切な ケアのツールです

現代の子育て不安の多くは「焦り」が挙げられます。妊娠から誕生まで10カ月という時間をゆっくりかけて、育んでいたにもかかわらず、誕生してしまうと「育てる」ことばかりに気持ちが向かってしまい、育児書に掲載されている成長過程や数字とのすり合わせを始めるのです。

子育てでトラブルでよく発せられる言葉に「イライラする」と挙げられています。これが、これこそ、自分の思い通りにいかない葛藤がその言葉になるのです。「時間」というツールを上手に使えず、ただ「育てる」を急いで行っているのです。これでは、いつも「イライラ」が付きまっています。そして、次に自己嫌悪に陥り、すっかり自分の育児に自信を失ってしまうのです。

時間に追われている人は、時間をその瞬間しかみていません。でも時間とは時の間と書きますから、この時の間を意識してみましょう。間と書けば、時間に幅を感じます。時の間を感じながらそこで考えていけばいいのです。結果ではなく、過程にある「間」が大切なのです。これが分かると、余裕をもつことの意味が理解できることでしょう。余裕をもつことは、まさに時の間を感じてみることに同じです。

対相手のペースに 合わせてみること

前文でも述べていますが、自分のペースに合わせることは、「育てる」になります。育むは自分ではなく対相手のペースに合わせることにになります。相手のペースを観察することから始めましょう。自分のペースとのギャップを知っていれば、不安になることはありません。

特に小さなお子さんがいる方は、今までの大人の暮らしとは違うペースになります。無理して合わせることは難しいでしょう。子どものペースは成長やその子どもの個性によっても変わります。人の成長するリズム、感じているリズム、心地よいリズムの「リズム」を知ることがケアの一步です。

リズムがわかれば、行動のリズムだけではなく、話し方などの態度も変わっていきます。いつのまにか双方にとって楽な心地よいリズムが存在してくるのです。世の中のリズムは圧倒的に速いのです。リズムがうまくとれずに焦りを感じてしまう人は、テレビやラジオなど情報が入ってくるものを断ちましょう。自分のペースで理解できるよう文字で読むなどのほうが見合うのです。

喜びを見つけていくこと

「育む」という言葉は、なんとなく和むような柔らかい響きをもちませんか？同時に納得しながらひとつひとつ進むようなイメージも感じます。「む」という響きから、「無」「夢」「舞」なども当てはまるでしょう。

「無」は、いのちは唯一のものであり、同じものは決して存在しないもの。比べるものなどないということ。「夢」は、子どもと接しながら、共に夢を抱き、共に歩み、未来を築いていけること。「舞」は、常に互いの存在に喜びを感じ、励まし合い、気持ちを奮い立たすという鼓舞する関係をもつこと。育むには、こんな言葉が潜んでいるのかもしれません。変化を受け止め、さらにまたその成長していく流れを見守っていくことになるのです。いのちが育まれることは、喜びであるのです。

次号では「見守るケア」についてお話ししたいと思います。

※連載の内容に関する感想などお聞かせください。皆さんの声を反映しながら、今後のチャイルドケアをよりよく展開していきたいと思っています。ご意見ご感想お待ちしております。

タッチケア&マッサージの前に大切なこと

本講座で考える タッチケア & マッサージとは

会報誌（No.24）でもタッチ&マッサージでの「触れる」についてお話ししました。本講座のタッチケア&マッサージは、ノウハウを重視するよりも心を通わせることを第一に考え、コミュニケーションやスキンシップの有効性を高めることでケアに生かすことを提案しています。そのためには、頭で理論的に考えて行うのではなく、心の目で触れ、相手を感じて行うことが大切です。これができれば、十分に素晴らしい効果があるので、何年でも変わらさずお伝えしているのです。「心」で触れるということは、手段ではありませんが、「心」で行うための手段はあります。それが「空間」と「道具」についてです。今回はこれについてお話しします。

気持ちいいは、 「空間」から始まっています

タッチケアやベビー & チャイルドマッサージは、つい触れるという目的にすぐに飛びついてしまうことが多いと思います。でも、そこは焦らないでください。

もちろん、どんな時でもどんな状況でも「触れる」ことは大事なことです。でもさらに有効なケアにするためには、行う前に一工夫が必要になります。それが「良い空間」と「良い道具」の準備です。

良い空間とは、当たり前のことですが、清潔であること。ごちゃごちゃおもちゃの散らかった部屋では落ち着きません。そして、清潔なタオルなどの敷物を必ず用意してください。コットン素材のバスタオルがおすすめです。色も落ち着いたパステルトーンのものがいい

でしょう。色の鮮やかなものやキャラクターのついたものは、色やシンボルのパワーで落ち着きがなくなることありますが、お子さんが気に入っていれば、それも良いと思います。

次にBGMです。音楽はあえて必要としませんが、もし音を利用するのであれば、穏やかで静かな音楽が良いでしょう。子どもの好きな音楽や、流行歌などはおすすめしません。そして聞こえるか否かくらい的小さな音にすることです。BGMが小さければ、自然に会話する声も小さくなり、静かな流れが生まれます。私自身は、ベビーマッサージを指導するときに、手軽さと親しみを覚えていただくために童謡に合わせて行う方法を提案しますが、これはあくまでも「遊び」から入った方法です。

触れることになれば、さらにもう一步進んだケアを求めるのであれば、静かな空間で行うことです。子どもでも「静」と「動」の時間と空間の違いを理解します。メリハリを生活の中で取り入れることは、しつこくもあるのです。

次に香り。アロマを焚くのも良いと思います。でもいつも香りを焚く必要はありません。家の中の落ち着いた空間には、ちゃんと「おうちの香り」が存在しています。そしてマッサージをしてくれる母の香りや父の香りを嗅いでいるのです。施術をする立場でも、その子ども自身の体臭をしっかり嗅いでいるのです。子どもそれぞれに独特の香りがあります。また体調によってもその香りが変わります。そうした生きているものの香りを知ることは、本能的なこと。無理に香りで打ち消してしまう必要もないかもしれません。ときどきお鍋をコトコト弱火で煮ながら、ケーキをオーブンで焼いている間にと家事の合間にマッサージするこ

とがあれば、そこには様々な家庭の中の生活の香りがあるものです。それが子どもにはいちばん幸せな香りではないでしょうか。

手は、「道具」、 道具の手入れを怠らないで

手は道具になります。良い職人は、道具の手入れができてこそ技が磨かれます。同じことです。道具である「手」の手入れをきちんと行うところから始まります。道具が悪ければ気持ち良いものではありません。もし、手荒れが気になるのであれば、まず食器洗いの洗剤を見直してください。いくら高級なハンドクリームをつけても、洗剤が悪ければ改善されません。

次に、ハンドクリームを塗る前に、自分の手でさすってください。それだけでいいのです。その次に、できればクリームの前にローションをつけてください。手には皮脂がありますから、自分の手から自然にでる「脂」で補うことができるのです。

次に、手のセルフマッサージもしくは手を動かす運動です。手の血行を良くするだけではなく、手の筋肉の動きをしなやかにさせるのです。グーパーと指を広げたり閉じたり、指を一本ずつ広げたり閉じたりしましょう。

最後に大切なのは、爪。爪は切らずにやすりをかけてください。ていねいに指一本ずつを研いでください。爪の際はできるだけさらにていねいに。最後に必ず45度の角度に整えましょう。

自分自身に触れ、 声かけして気持ちを入れること

触れることだけではなく、触れる側の準備をしましょう。自分自身の手の指先から手のひら、手首、腕、肩を触れることで、道具である手や腕、からだに心を送るのです。自分の体に触れ、声かけをして心と体がしっかりつながっていくのです。

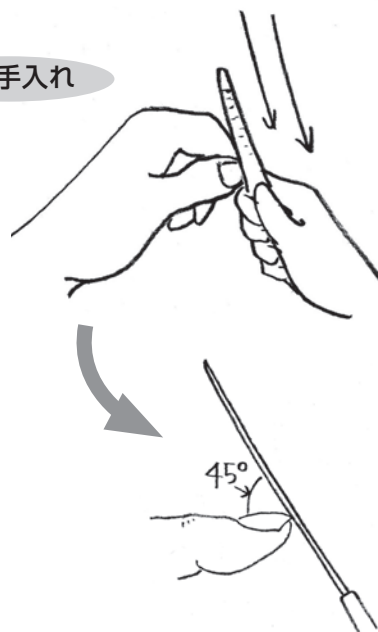
現代人は、目と頭だけで動いている習慣があります。指先まで意識をむけていないのです。自分の体を自分の意識でしっかり操れることです。道具である自分を大事にいたわり、ねぎらう。そういう気持ちを持った手になれば、触れられている側は、どんな触れ方でも気持ちいいのです。触れるということを侮ってはなりません。触れることが基本。基本がしっかりできれば、応用はあえて必要ないし、自然に応用はできるようになっているものです。

「お母さんの手が好き」「お父さんの手が好き」という子どもは、方法的に触れている手ではなく、心の入った手を子どもは知っているからです。

今春のスクーリングのスキルアップでは、この「触れる」がテーマになります。ぜひ足を運んでください。



爪の手入れ



本講座の学習を経て、さまざまな活動をされている皆さんを紹介します。
今回は、チャイルドケアの活動を始めたことをきっかけに、
それぞれの地域で依頼を受け、活動の枝葉を広げられているお二人をご紹介します。

さまざまな経験が、 CCC 活動に大きく影響しています!

CCC 新井 法子さん（栃木県小山市）

自宅のひと部屋をリラクスルームとして、エステ、フットケア、ボディケア、アロマとハーブの提案をしています。さらに、フットケア訪問や、お教室での講師活動、地域の健康推進委員などを経て、さまざまなイベントの企画や提案をさせていただきます。

チャイルドケアは、エステのお客様が出産をし、「ベビーマッサージを教えてほしい」という要望から勉強を再開することになり、ほぼ同時期に保育園でのお教室の話が持ち上がりました。

保育園では、「子育て支援」としてひとつのお教室を無料開放しています。そこでは、0～3才のお子さんとお母さんたちが、和気あいあいとおしゃべりを楽しみ、ベテラン先生による子育て相談などもしていて、とても素晴らしい環境だと思います。そこで昨年の5月からチャイルドケアを展開することになりました。

●お母さんってすごいですよ

親からのタッチングで体調が良くなることや、心にも働きかけること、実体験もお話しさせていただきました。技術よりもまずは、触れることでそのハートを伝えることを目的に、11組の親子にチャレンジしていただきました。前半は、パッチテストをしている間に服を着たままで

るタッチ遊びを歌に合わせておこない、後半は、脚のオイルマッサージ。ほとんどの方がはじめてだったにもかかわらず、楽しくできました。



●ママだってマッサージ

お母さんにハンドマッサージをすることで、力加減と人にマッサージをしてもらう気持ちよさを体験してもらいました。後半では、前回までのおさらいと便秘気味の時のアプローチ法などを取り上げました。ちょうど便秘でお困りの方もいて、喜んでくれました。

●アロマソープ作り



赤ちゃんを見てもらうことができる保育園という環境は大変ありがたく、参加された皆さんは、赤ちゃんを確認しながら実習ができます。その中で、マリーゴールドをいれた美味しそうなオレンジ色のソープを手作りしました。こちら

も大好評でした。

誰かの真似ではなく自分から切り開かなくてはならない事は、本当に不安で大変です。でも、自分がやりたい事は、自分しかわからないので、今何がしたいのか、これからどうなりたいか……いつも考えています。始めた時から変わらずに思っていることは、知り合うことができた方々にどうお役に立てるか……教えるばかりではなく教えられる方が多いことにうれしさを感じます。色々



右端が新井さん

な質問が来るので常に勉強が必要になりますが、周りの
方々のおかげで成長ができるのだと本当にありがたいと思
います。これから始める皆さんへ、まずは、初めの一步

を思い切って踏み出してみませんか？ そこから何かが始
まります。今回は万能クリーム、塗る風邪薬作りのお教
室を行う予定にしています。

チャイルドケアで笑顔の輪

CCC 西山 弘恵さん（埼玉県朝霞市）

E-mail hiroe_smile39@yahoo.co.jp

ブログ <http://hiroe-39.jugem.jp/>

数年前までは、子育て中の専業主婦でした。2009 年
4月に CCC 資格を取得し、その後朝霞市の市民センター
でベビーサークル講師、また朝霞市のボランティア講師バ
ンクに登録してチャイルドケアの活動をしています。

チャイルドケアの活動をしていくうちに各方面からのご
依頼や、企業では川越・川木建設の「こどもがすくすく
育つ家オープンハウス」にての活動へと広がりました。

良い場を提供すれば参加したいと思う方は、たくさん
いるはずと思っていました。それは私自身は育児中に望
んでいたことでしたので、資格取得後からすぐに行動を
始めました。

しかし、初めてのことであったので手探りの中、「来てく
ださる方とともに作り上げていこう！」と言う、他人本願
的なものでした。そこで、まずサークル会
場を探すことにしたのです。



親子が集まりやすい和室や給湯室がある場所をお役所
に相談しに行きました。

会員募集には、知人に声をかけ、広報に載せていた
だいたり、児童館や公民館に写真つきの案内ポスターを
張らせていただきました。

また、チャイルドケアをより理解していただくためには、
単発講座よりも継続したものが良いと思っていたので、
場所に応じて、月謝制にしました。お月謝は、維持費な
どで赤字にならないように設定しました。

教室の当日はバタバタしてしまうので、受付などお友
達にお手伝いをお願いしました。

少人数でも楽しければ始めましたが、反響は
大きくキャンセル待ちになることもありました。
今は、できるだけご意見・ご要望を伺いながら、
自分色に変えています。

参加をきっかけに「産後も世の役に立ちたい」
と、お母さんが才能を活かして何かを始めようと考え
ている方も増えています。そんな皆さんから今は自分が
一番幸せをいただいていると感じています。ぜひ、そん
な幸せを、資格を取得された皆さんにも感じていただ
けたら嬉しいです。

参加された方の 感想

- 良い変化を感じた
- なによりもお母さんが癒され
- 子どもと向き合う大切
- な時間ができた など



川木建設さんの子どもがすくすく育つ家オープンハウスでのチャイルドケア

〈内容〉 白湯を飲む ▶ タッチセラピー ▶ 骨盤体操 ▶ ままアロマフットマッサージ
▶ ハーブティーで歓談。(1 時間半)



共有…シェア…すること

CCC 三原 浩美さん（東京都杉並区）

2004年生まれの子と2008年生まれの子がいます。尊敬する『かあさん』は、西原理恵子さんです！

●ホームページ <http://aromatichs.com>

●ブログ <http://heartandsmile.blog109.fc2.com/>

チャイルドケアと言えるかどうか分かりませんが、私が毎日の中で大切にしていることについてお話します。皆さんは、お子さんたちとどんなことを共有、シェアしていますか？私は、私のこどもたちと美しいと感じることや季節を感じることを積極的にシェアしています。

私の娘は、彼女の足で歩いて30分の幼稚園に通っています。自転車でシャ～と行きたいところですが、下の子もいるし、道すがら季節などを感じるために敢えて歩いています。新学年が始まってすぐは桜、そしてたんぽぽと綿毛、バラ、あじさい、トマト、ゴーヤ……と毎日飽きずに三人で旬のものを楽しみ小さな発見をしながら歩いています。

また、夕方、外へ出た時は、夕焼け空を見たり、その日によって形を変える月を眺め「今日はちょびとお月さまだ。キレイね～」と言っています。

私の子どもと関わる中で大切にしたいことの一つに、体験をシェアするということがあります。子どもたちと一緒にバラの花の香りをかいで「いい香り～」とうっとりしたり、たんぽぽの綿毛をどれくらい高く飛ばせるか競争したり、『楽しい』という体

験をシェアすると、思い出という形で私と子どもたちのこころに残ります。これはダイヤモンドと同じくらい価値があるものです。子どもたちが大人になった時、たんぽぽを見たときに「そう言えば……」とシェアしたことを思い出してくれるといいなあと思っています。

今、こころが失われているといわれています。失ったなら取り戻せばいいと思いませんか？

そのためにできることは、子どもたちの近くにいる大人が『美しい』とか『楽しい』というこころ動かされる（ワクワクすること）を子どもたちと一緒に体験する機会をたくさん作ることだと私は思っています。

生きていく上で、美しいものを知っていることは、こころの糧になります。季節の移ろいを知っていることは、時を意識して生きることをもっと楽しめます。

子どもたちにこころの豊かさを伝え、こころ動く体験をシェアすることもチャイルドケアの一つだと思っています。

今後は、杉並区が独自に行っているバウチャー制度、子育て応援券の事業者になりましたので『親子で楽しい体験をシェアする』ことをテーマに、アロマグッズ作りのクラスなどを行っていく予定です。



深イ話

「子どもの足の成長記録」編

寒い日がまだまだ続いていますね。

今回は、この季節にもピッタリな、足も心も温まる「フットケア」のレポートに書かれていた皆さんの気づきをご紹介します。

寝る前の習慣になりました。妹とお兄ちゃんのどちらが先にするかもめまです。（私はうれしいひとときです。）6歳児が「ハア～気持ちいい」と言うのですが、こんなに小さくても色々疲れのんだなあと感じられました。

おばあちゃん家に数日お泊まりしてフットケアができない日が続くと足裏が硬くなっているのには驚きました。また、毎日いいリズムでよいウンチがでるようになりました。慣れると簡単なので、自作でハーブパウダー

を作り、子育てサークルで呼びかけたところ、10数名のお母さんが集まり、パウダーでのケアや作り方をとても喜ばれました。

（T.T.さん）

長い期間をかけて、じっくり娘の足と向き合え、様々なことに気づけました。まずは、足型をとるとき半泣きしていた1歳5ヶ月の娘が、今となっては「足ペタン」といってすんで足型を取らせてくれるまでに成長していたことに驚き、やわらかだった

魔法のマッサージ

受講生 丑久保 祐子さん（埼玉県戸田市）

マッサージの好きな9歳の娘と7歳の息子と一緒にアロマを楽しんでいます。今のブームは、食後にみんなでハーブティーを飲むことです。

● E-mail: u-ny@cable.net.ne.jp

● 携帯 mail: yuhichi-fam@ezweb.ne.jp

子どもたちと一緒に楽しむことが好きです。公園に行って思いっきり遊んだり、何かを一緒に作ったり、お風呂や車で大きな声で歌ったり…。時には、本気の親子喧嘩もしますが、いつも家族が一緒にいることが、一番大切だと思って暮らしています。

そんな私が、子どもが産まれてからずっと楽しんで続けていることがあります。それは、ある助産院で教わったベビーマッサージです。最初は、友だちの誘いで行ったので、自分では全く興味がありませんでした。しかし、娘の小さな手や足、まん丸でポンポコリンのお腹、そして、ぷくぷくでやわらかいほっぺたをマッサージしていると、なぜだか私自身が心地よくなり、とても楽しいと感じたのです。

実は、この時、私は母乳にトラブルを抱えていました。娘を出産したとき、とても出産ラッシュで私のカチカチになったおっぱいを助けてくれるスタッフが居なかったのです。そのため小さな娘は、そのおっぱいがうまく飲めず、授乳の時間になると少し飲んだだけで、大泣きするようになってしまいました。それでも、ミルクを飲んでくれれば救われたの

ですが、娘は哺乳瓶のゴムが嫌いで、ミルクを一切飲もうとしなかったのです。私も夫も上手くいかない子育てに強いストレスを感じていました。

そんな時に、マッサージに出会い素晴らしい気持ちに

なれ、娘と上手くコミュニケーションが取れたのです。それからの私たちには、マッサージがなくてはならないものになりました。

最近は、お風呂から上がると、クリームを持った子どもたちから「マッサージできる？」という声が聞こえるようになりました。

娘は、バレエを習っているの、足の疲れを取ってあげるようにと。息子は、やんちゃでいつもヒザをケガしてばかり、傷がきれいになるようにとマッサージしています。

そして、「あ～、気持ちいい。」と言ってくれるとまた嬉しくなり、ドライハーブでマッサージ用のオイルを作ってしまう私がいいます。

段々とコミュニケーションをとっていく時間が少なくなっていくと思いますが、チャイルドケアは、ずっと続いていくものという松本先生の言葉通りに、これからも子どもたちと楽しんでいけたら良いと思っています。

そして、今後は、この素晴らしい体験をもっとたくさんのお母さんと子どもたちにも伝えていけたらと考えています。



足の裏やふくらはぎが、筋肉でひきしまって遅くなっていったこと。とても当たり前のことですが、成長を自分の手で感じる事ができた喜びは、このフットケアのおかげだと思っています。私自身も、子どもの身体や足を触ることで、とてもリラックスできて、親子共々、気持ちの良い時間を過ごすことができました。（H.O. さん）

月 齢が小さい時はとても嫌がり、なかなかうまく進めることができませんでした

が、歌いながらや声をかけながら行うことで、息子はとても喜んでくれるようになりました。始めは、私が焦りすぎたのかも……。今ではムリせず息子の気分のノリそうな時にしていますが、足の健康の前に、息子との触れ合いがとても嬉しく、愛おしさが増しました。特に足の裏を私のほっぺにくっつけることをいちばん喜んでくれます。これからもコミュニケーションの1つとして、また、足の健康のために続けていきたいです。（Y.N. さん）



現在、本講座では、上半期と下半期に通信講座のフォローアップとして、スクーリングを開催しています。上半期は、東京会場（平日・週末）と大阪会場の2会場での開催となります。ビギナー編は一般の方も参加できますので、お友達やお知り合いをお誘い合わせのうえ、お気軽にご参加ください。

◆日程・会場

- 東京 3月9日(水)／4月10日(日)
カルチャーキューブ渋谷校
- 大阪 4月24日(日)
カルチャーキューブ大阪心斎橋校



ビギナー編

—チャイルドケアとは—

午前 10:00 ～ 12:00

【SOME チケットが使用できます】

本講座の基本的概念とチャイルドケアの7つのコンセプトについてお話しします。本講座のテキストの内容ではなく、本講座の大切な内容をまとめたものです。

◆対象者・参加費

- ・MC 会員 3,000 円
- ・JAA 正会員・JAS 生 4,000 円
- ・その他一般 5,000 円

◆講師 松本 美佳先生

スキルアップⅢ

—実践編 第6章と第7章について—

午後 13:30 ～ 16:30

今回は、スキルアップⅢ実践編の開講となります。テキストの第6章、第7章を掘り下げた内容になります。タッチ &

マッサージのノウハウのポイントを抑えていきます。また、本講座の監修でもある松本安彦先生による、実践的な東洋医学の取り入れ方などをご提案します。

◆対象者と参加条件

- ・MC 会員
- ・ビギナー編を1回以上、参加していること（同日含む）
- ・補足テキストの「ガイドブック」を事前購入していること

※ガイドブック 6,300 円 代引手数料 315 円

◆講師

・松本 美佳先生 松本 安彦先生

◆参加費

- ・4,500 円

2011年秋には、スキルアップⅣが追加されます。チャイルドケアの応用として、3つのステージ「育むケア」「見守るケア」「看取るケア」の内容でご提案します。詳細は、次号の会報誌でお知らせします。

おめでとう
ございます!

(社)全国産業人能力開発団体連合会より

優良講座優秀修了者にCCCの新井 法子さん

本講座で学ばれ、現在 CCC の新井法子さんが、このたび表彰されることになりました。本講座は(社)全国産業人能力開発団体連合会 (JAD) の『優良講座』の認定を受けています。同連合会は、昭和 63 年に労働大臣の許可を得て、社団法人として発足しました。この連合会には多くの民間教育団体が加盟していますが、全国的に国民の能力開発に関わる様々な教育啓蒙活動を

しています。また、その活動の一環として加盟団体の優良講座修了者の中から、成績優秀な方の推薦を受け、「優良講座優秀修了者」として年に一度、表彰しています。

推薦を受けるには、対象期間内（平成 22 年 1 月 1 日～平成 22 年 12 月 31 日）に以下の条件を満たす必要があります。

- 該当する資格試験に合格している者

●標準学習期間内に修了している者
●添削、認定試験で成績上位の方
そこで CC 本部では、多くの対象者から、厳正に審査し CCC の新井法子さん（栃木県小山市）を推薦いたしました。表彰式典は本年来る 2 月 26 日（土）に中野サンブラザ（東京都）で開催されます。式典の様子や喜びの声などは、次号でご紹介します。（今号の活動報告でご本人の記事を掲載しています）

2月27日／大阪
3月13日／東京

CC 指導者養成講習会

CCI、CCIを目指す方のための講習会です。CCI受験を目指す方は、今後は、受講が必須となりますので、積極的にご参加ください。

本講座を指導するために、それぞれの章の意図やポイントをおさえ、より認識を深めていく講義に加え、さらに、実践的な指導を目指すためのノウハウを、実技、ワークショップやディスカッションと幅広い内容で行います。一日かけての講習会になりますので、会員同士の交流も深まります。将来、チャイルドケアを広めたいと思っている方は、受講生でも参加できます。午前中は、毎回同内容となりますが、午後のワークショップなどは、内容が変化します。CCIの学習スキルを向上させる内容になっておりますので、ぜひリピート受講をおすすめします。

◆日程・会場

・2月27日(日)

カルチャーキューブ大阪心斎橋校

・3月13日(日)

カルチャーキューブ 渋谷校

申し込みの締切は開催日の2週間前までとなります。

◆時間 10:00～16:00

◆内容

・午前／養成講習会の規定の学習
(毎回 同じ内容となります)

・午後／ワークショップ、ディスカッションなど(内容は、毎回若干異なります)

◆参加資格

①現在 CCI または MC 会員で、本講座の普及活動を目指す方

②過去にスクーリングに参加された方

③ガイドブック購入者

◆参加費

・CCI / 5,000 円

・MC 会員 / 6,000 円

・2 回目以降の参加 / 3,000 円(一律)

◆講師 / 松本 美佳先生

第6回 CCI ライセンス認定試験実施要項

以下日程にてCCI認定試験を実施いたします。受験希望の方は、ガイドブック巻末の受験願書請求用紙にて、期日までに受験願書を請求してください。

◆試験内容 / 在宅：筆記試験・企画書作成 会場：面接試験

◆受験料 / 21,000 円

	面接試験日 (17:30 開始予定)	受験願書請求～ 受験手続き締切	在宅試験問題 発送日
東京	4月10日(日)	2月14日(月)～3月11日(金)	3月16日(水)
大阪	4月24日(日)	2月28日(月)～3月25日(金)	3月30日(水)

※試験内容の詳細及び手続きについては、ガイドブックP.111を確認し、受験願書を請求してください。
※チャイルドケア指導者養成講習会へのご参加をお勧めします。

【スクーリング規定事項】

◎参加者が20名以下の場合、開催中止となる場合があります。開催の可否は、各会場2週間前に決定しますので、間際の申し込みは避け、お早めにお申し込みください。

◎開催日当日のお申し込みはできません。

【キャンセルについて】

◎お申し込み後のキャンセルは、各会場1週間前(土日祝を除く)までにご連絡ください。

◎開催日1週間以内のキャンセルについては費用の返金はできません。予めご了承ください。

【託児について】

◎託児は CCI、CCC のボランティアの協力がある場合に限りが会場の同室内でお引き受けします。託児料 500 円。託児希望の方は、受講申し込みの際に希望をお申し出ください。尚、隣席で同伴参加もできますので、ご相談ください。

託児ボランティアを随時募集しています!

◎申込期日：各会場開催日の1ヶ月前まで

◎CCI、CCC で、スクーリングを過去に1回以上参加している方に協力をお願いしております。当日は、託児の方法をまとめたガイドラインを目安に行ってください。

【お申し込み窓口】 日本アロマコーディネーター協会 TEL/03-5413-1260

お電話でのお申込みとなります。参加費用は、下記の JAA 指定口座へお振込みください。

※振込の際にお名前の前に数字の「2」(判別ナンバー)をご記入ください。

●三菱東京 UFJ 銀行 池袋東口支店(普通) 1920305

●ゆうちょ銀行 00170-4-122869 ●名義 / 日本アロマコーディネーター協会

松本美佳先生
による

特別セミナーのお知らせ!!

大人のための 「ぬらし絵」からみるチャイルドケア

6月4日／東京

私が個人的にチャイルドケア講座を始めた時は、現在 JAA で開催している「チャイルドケアホームワーク講座」の内容に加え、アートセラピーなども取り入れておりました。しかし、通信講座ではお伝

えるするには、難しいということから、このカテゴリーをはずしてのご提案になりました。しかし、本講座も10年という節目を越え、チャイルドケアの概念に共感してくださる受講生も増え、その活動

が広がっている今、ぜひ、この感性を育むアートセラピーの一部をご紹介したいと思います。

そこで、今回は私の提案するアートセラピーの一部である「ぬらし絵」をご紹介し

ます。ぬらし絵は、シュタイナー教育の一部ですが、現在は、心の病や発達障害などのケアに利用されています。自然のリズム、色の織りなす感性と癒しをぜひ体験してください。子育てのケアや心のケアにご興味のある方におすすめます。

※ぬらし絵とは、「にじみ絵」ともいわれ、紙をぬらし、水彩絵の具でにじみを楽しむものです。 松本 美佳

◆日程・会場

- ・6月4日(土)
- ・13:30～16:00(受付 13:00～)
- ・カルチャーキューブ渋谷校

◆参加費

- ・MC 会員 3,500 円
- ・JAA 会員 4,000 円
- ・一般 4,500 円

◆持ち物

- ・2cm 幅以上の平筆
- ・雑巾 2 枚・新聞紙(朝刊分)

8月/東京

求む! CCI & CCC お楽しみ企画

夏休み!「チャイルドケア親子祭り」の開催にあたって

今年8月に松本先生とCCI & CCCの有志で企画する「夏休みチャイルドケア親子祭り」の開催を現在検討しております。

渋谷カルチャーキューブを1日貸し切り、親子で参加できる様々なコーナーを設けて楽しんでいただく内容です。そこで、CCIの有志と企画を募ります。1枠20分前後でできる企画を出してください。

メイン企画として、本講座の講師である松本先生がベビーマッサージ講座を行います。その前後に、子育てや受講に当たる相談コーナー、アロマクラフトコーナー、ハーブティーの試飲コーナー

など企画しております。ぜひ、こんな企画でやってみたいということがありましたら、下記の企画条件とエントリー方法にしたがって応募ください。

◆コーナー企画条件について

- ・親子またはお子さん一人でも参加できる内容。
- ・所要時間が20分程度の内容。
- ・教室で行いますので、卓上または1坪程度の面積で可能なもの。
- ・参加者の費用負担も押さえないので、材料費等は極力安価でできるもの

◆エントリー方法

書式自由です。コーナータイトル、企

画内容・目的、所要時間、必要な資材と金額など詳細明記の上、6月末日までにCC本部まで、FAX、E-mailにてお送りください。ご質問や相談もお気軽にお寄せください。

◆採用されて、当日スタッフとして協力されたCCI & CCCの方にはCC本部より謝礼を進呈いたします。

尚、このイベントの詳細は、次号の会報誌でお知らせします。ぜひ、夏休みの一日をチャイルドケアで楽しんでみませんか? MC会員だけではなく、一般の方にも自由に参加いただけるイベントになります。

おめでとう

チャイルドケア・コーディネーターライセンス取得

新たなCCCの皆さんです。
今後の更なるご活躍を心よりお祈りしています。

袴田智子/森田千香子/中村美穂/坂上真紀子/宮澤智恵/山田麻恵/小山知子/内藤頼子/堤明日香/塩谷由加梨/川原林啓乃/菅原直子/吉毛利尚子/三村福実/船山幸代/野中有紀/近藤有美/松栄しのぶ/新木恵子/大野みどり/高塚恵摩/田邊優子/谷田千亜里/佐々木素子/鈴木聖子/山田奈生子/白沢敬子/北岡富子/鈴木良江/橋本紀子/西村愛美/稲葉千津代/大村良子/東純代/中村泉/川崎未紀/早川直子/高橋美香/飯田香津子/吉原陽子/末松枝里子/箸方香/森山愛子/矢部あゆみ/佐野悦子/秦桃子/佐久川あかね/片山妃呂未/橋本裕子/斎木しのぶ/白崎友紀子/椎木尚子/本間奈緒子/高橋珠美/丸山里美/市川真弓/榎本久美子/岡山佳奈/新井葉子/岩館さゆり/諫山惟/栗原慈子/菊川三保/土屋晴美/小内里枝/森田すみか/青木水理/塚田光子/長門石絵理香
(敬称略/2010.10/01～2011.01/15付 69名)

MC会員の更新手続き

下記の受講番号に該当する方は、今後のレポート提出にはMC会員の更新が必要です。(更新手続き書類3月上旬郵送)更新をされない方は、次号より本誌ピーカープーのお届けもストップします。予めご了承ください。

●受講番号(最初の5桁)

AC09-1/AC09-2/AC09-3/AC09-4/
AG09-1/AG09-2/AG09-3/AG09-4/
AL09-1/C010-1/C010-2/C010-3/
C010-4

原稿募集!

本誌の企画にご寄稿された方には、選考によりSOMEレッスンチケットを差し上げております。メンバーズメールや活動報告など、誌面を利用して発表してみませんか?お待ちしております。

日本アロマコーディネーター協会 チャイルドケア本部

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 1-15-15 原宿佐野ビル 2F

TEL/03-5413-1260 FAX/03-5413-7080

E-mail/info@childcare-jp.com

URL/www.childcare-jp.com/

●MC会員専用ページログイン方法/ログインID:CC パスワード:mckaiin